

Column

オランダにおける  
子連れ研究生活

有働 恵子  
災害科学  
国際研究所  
准教授



2017年3月から12月までの10か月間、科研費の国際共同研究強化でオランダにあるデルフト水教育研究所に滞在し研究生活を行いました。運良く同業者の夫も同期間にデルフト工科大学で在外研究を行うことが可能になり、双子の保育園長(オランダでは小学生)の娘と4人で赴任することになりました。渡航した翌週には生活も落ち着き、すべてが順調に運んでいるかのように見えたが、2週間ほどたつと子供の登校拒否が始まりました。インターナショナルスクールで言葉がわからないストレス... 放課後の託児を日本人に依頼し、同世代の日本人の友達と遊ぶ機会も設けましたが、日本に早く帰りたいという気持ちはずっと消えなかったようです。それでも、私も小学校のイベントに子供たちと一緒に積極的に参加したり、韓国人のママ友と仲良くなって学校外でも遊ぶ機会を作ったりしながら同級生との友好を深め、だましだまし何とか10か月の在外期間を終えました。

出産後は長期の在外研究はもう難しいかもしれないと思っていましたが、今回のような渡航時期にも融通が利く制度によって、実り多い在外研究生活を体験することができました。大変なこともたくさんありましたが、共同研究を通してオランダでの学生指導や学位審査など貴重な経験ができ、大きなステップとなりました。帰国して8か月がたち、現在子供たちは小学校に通い、私は大量のプリントや学校への持ち物の準備と格闘しています。

子供たちとの関わりを大切にしつつ、自身のやりたいことも諦めずに、今後も程良くやっていきたいと思えます。



前列左端が筆者

Activities

センター関係者による活動状況

(2018年6月~9月)

- 田中 真美(副センター長)  
8月20日-22日 第25回 平成30年度サイエンス・リーダーズ・キャンプでの講義  
9月 4日 日本建築学会大会 男女共同参画推進部門- パネルディスカッションに登壇
- 瀬戸 文美(特任助教)  
9月11日 就活生向け雑誌「マイナビ」取材対応

TUMUGメーリングリストに  
登録しませんか?

支援制度やイベントの最新情報をメーリングリストでいち早くお届けしています。QRコードより是非ご登録ください。



Information

是非ご参加ください!

イベント情報

WIT2018 Work & Women  
in Innovation Summit 2018



宮城県では、「働き方改革」と「女性活躍」をテーマとしたフォーラムを仙台国際センターにおいて、10月23日(火曜日)・24日(水曜日)の2日間にわたって開催します。10月24日には大隅センター長も登壇します。参加無料、託児サービスあり、車椅子でのご参加も可能です。下記サイトより参加登録受付中です。

▶WIT2018宮城 特設サイト <http://wit-workwomen.jp>

イベント情報

第8回TUMUG Café  
テーマ: ~熱がでてあわてないで~  
発熱時のケアのポイント!



日時: 10月26日(金) 12:00~13:30  
会場: 文科系総合講義棟(川内キャンパス) 105 ミーティングルーム2  
対象: 本学に所属する教職員・大学院生・学生。男女を問いません。  
申込: QRコードよりご登録ください。

星の子ルームの保育士 松田さんと看護師 石屋さんより、冬場を迎えるこれからの時期におこりやすい子供の発熱の際のケアや、そのポイントについてお話いただけます。



[ 学内での活動 ]

女性研究者が語るバイオマテリアル研究

日時: 8月24日(金) 9:50~17:50  
第1部 招待講演・基調講演 / 第2部 学生ポスター発表  
会場: 金属材料研究所2号館1階講堂  
主催: 東北大学金属材料研究所共同研究ワークショップ 日本バイオマテリアル学会

日本バイオマテリアル学会東北ブロック講演会において、当該分野で活躍する女性研究者らが招待講演を行いました。本学からは平野愛弓教授(材料科学高等研究所・電気通信研究所)が招待講演をされました。



61名参加の盛会となりました。

夢、未来、宙  
—宇宙航空業界で働くというコト—

日時: 9月8日(土) 13:30~16:10  
会場: 川内北キャンパス  
マルチメディア教育研究棟 206号室  
主催: 東北大学機械・知能系男女共同参画委員会  
東北大学流体科学研究所75周年記念事業



右: 宇宙飛行士 山崎直子氏

宇宙飛行士 山崎直子氏をはじめ、日本の第一線で活躍中の宙女(そらじょ)の皆さんをお招きし、宇宙航空業界でのお仕事についてご紹介頂きました。



2018  
VOL. 13

「TUMUG」とは「Tohoku University(東北大学)」「Movement(運動、活動)」「United(団結、協力)」「Gender(ジェンダー、男女)」からなる頭字語(アクロニム)。東北大学が「訪ぐ」男女共同参画の取組が、ムーブメントとして拡がっていくことを目指しています。



大野総長を囲んだ沢柳フェロー ランチミーティングを開催しました。

T O P I C S

- 01 ▶ 沢柳フェロー ランチミーティング ~大野英男総長から女性研究者へのメッセージ~  
▶ 動画「東北大学における共同参画の推進 ~未来をTUMUG~」完成
- 02 ▶ 平成30年度 東北大学女性教員採用促進事業 [(1-2)国際公募型] 募集のお知らせ  
▶ 社の都女性研究者エンパワーメント推進事業の進捗状況  
▶ 平成30年度 東北大学サイエンス・エンジェル(SA)の活動
- 03 ▶ 第15回東北大学男女共同参画シンポジウム Dual Career Couple 今と未来の「共働き」を考える
- 04 ▶ コラム:有働 恵子 准教授

開催報告

沢柳フェロー ランチミーティング ~大野英男総長から女性研究者へのメッセージ~

日時: 7月5日(木) 12:00~13:30  
会場: 青葉山みどり厚生会館1階 "Buddy's Table" (青葉山新キャンパス)  
対象: 本学女性研究者(教授、准教授、助教、助手、ポスドク(教育研究支援者など)その他教職員および大学院生)

今回の沢柳フェロー ランチミーティングでは、社の都女性研究者エンパワーメント推進事業の総括責任者である大野英男総長をお招きし、女性研究者に向けたメッセージを頂きました。

また、本学における男女共同参画に向けた11の支援制度を紹介し、沢柳フェロー14名と平成29年度女性教員採用促進事業採用教員7名よりご挨拶を頂きました。

和やかな雰囲気の中、総長と女性研究者との活発な意見交換や教員同士の交流も盛んに行われ、参加者73名の盛会となりました。



動画「東北大学における共同参画の推進 ~未来をTUMUG~」完成

是非ご覧ください!



大野英男総長、大隅典子センター長をはじめ、7名の研究者が登場し、本学の共同参画に向けた支援制度や学内保育園等の研究環境についてご紹介しています。

QRコードから  
動画をご覧いただけます。

▶動画サイト  
<https://youtu.be/lgpQy8R0-gM>



東北大学男女共同参画推進センター

Tohoku University Center for Gender Equality Promotion

TEL 022-217-6092

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
E-mail [office@tumug.tohoku.ac.jp](mailto:office@tumug.tohoku.ac.jp)  
Web <http://tumug.tohoku.ac.jp/>





Program

## 平成30年度 東北大学女性教員採用促進事業 「(1-2)国際公募型」募集のお知らせ

本公募は、多様な視点を持った女性研究者を本学教員として採用し、研究力強化や両立支援等の各種支援を合わせて行うことで、広い学問領域を見渡せる女性リーダーの育成を目指すものです。公募要領をご確認の上、是非ご応募ください。

### 募集内容

電気通信研究所(電気通信工学全般):助教1名

**職務内容** 電気通信に関する研究を行うとともに、学部学生、大学院生の教育・研究指導を行う

**雇用形態** 常勤(任期あり)

**任期** 6年(再任可、1回、3年)

**応募締切** 平成30年10月30日(火)センター必着

### お問い合わせ先

- 事業内容に関するお問い合わせ  
男女共同参画推進センター  
(TEL)022-217-6011  
(E-mail)sokushin@tumug.tohoku.ac.jp
- 事務手続きに関するお問い合わせ  
総務企画部総務課  
(TEL)022-217-4811  
(E-mail)sokushin@tumug.tohoku.ac.jp

※お問い合わせはメールにてお願いします。  
公募要領と事業の詳細はセンターWEBページをご覧ください。  
http://tumug.tohoku.ac.jp/h30supportprogram/#00

## 平成30年度 採択部局のお知らせ

- (1-1) 部局と全学の連携による女性教員採用促進策「部局公募型」  
文学研究科、経済学研究科、生命科学研究所(申請6件のうち3件採択)
- (3) 各部局の特性を生かした努力に対する促進策  
多元物質科学研究所(申請2件のうち1件採択)

Progress

## 杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業の進捗状況

### 開催報告

#### 次世代支援 男女共同参画セミナー 研究者ってなに?「オープンキャンパス」編



日時:7月31日(火)・8月1日(水) 12:00~13:30  
会場:理学研究科合同A棟2階 第2・3共通講義室(204号室、205号室)  
参加SA:29名

理系学部への進学をめざす全国の中学生・高校生、学部学生に対して、若手女性研究者とサイエンス・エンジェルが、講演を通じて理系分野での研究の面白さ、魅力を伝えました。両日を通して約200名が参加しました。

講師:田中 由佳里(医学系研究科 助教) 梅津 理恵(金属材料研究所 准教授)  
関澤 彩真(農学研究科 特任助教) 今野 明咲香(災害科学国際研究所 助教)  
高井 萌子(医工学研究科 博士課程前期2年) 若原 裕子(薬学研究科 博士課程前期2年)

#### スキルアップ 第1回スキルアップセミナー「外部資金(科研費)獲得に向けて」 第2回沢柳フェロー ランチミーティング



日時:9月3日(月) 12:00-13:30  
会場:生命科学研究所 講義室A(片平キャンパス)

女性研究者の研究力強化を目指し、外部資金獲得のためのセミナー及び沢柳フェローの先生方を囲んだランチミーティングを開催し、25名(関係者含む)が参加しました。

講師:栗原 和枝氏(未来科学技術共同研究センター 教授)

### イベント情報

#### スキルアップ 第2回スキルアップセミナー 「英語科学論文の書き方と英語プレゼンテーションのコツ」

日時:10月31日(水) 15:00~17:00  
11月 1日(木) 10:00~12:00  
会場:片平北門会館エスパス

今回も長年英語論文の校閲に携わり著書も数多く出版されている野口ジュディー津多江先生をお迎えし、英語科学論文を執筆する際のポイント、英語による科学発表時の準備方法などを解説して頂きます。



野口ジュディー津多江氏



参加登録フォーム

Symposium

## 第15回東北大学男女共同参画シンポジウム Dual Career Couple 今と未来の「共働き」を考える

日時:12月8日(土) 講演 13:00~17:00 茶話会 17:00~  
会場:翠生ホール(青葉山 commons2階)

本シンポジウムでは、科学の知/科学者世界におけるジェンダーについて討論し、科学領域における女性研究者のさらなる活躍を目指す本学のメッセージを発信します。さらに、本学における男女共同参画推進の現状を分析することにより、未来の男女共同参画社会の実現に向けて、参加者のみなさまとともに考える機会とすることを目指します。是非、ご参加ください。

- 13:00 ○開会挨拶…大野 英男(総長)  
○来賓挨拶…室伏 きみ子氏(お茶の水女子大学学長)

### 13:10 第I部:澤柳記念賞授賞式・受賞講演

**A賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞**  
課題名:「女性枠設定による教員採用・養成システム」による先導的取組の推進とその成果  
受賞者:九州大学研究戦略委員会

**B賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞**  
課題名:理系女子大学院生チームIRIS(アイリス)による地域における理系進路支援の取り組み  
受賞者:大阪府立大学理系女子大学院生チームIRIS

澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞(通称:澤柳記念賞):  
平成26年に創設。男女共同参画社会をめざす活発な取組の一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆として各分野で活躍し、多大な貢献をされた方々を選考し顕彰するものです。

## 〈サテライトシンポジウム〉 第2回女性研究者シンポジウム ~女性研究者が拓く有機化学の未来~

日時:12月8日(土) 13:00~16:00 会場:薬学研究科 大講義室 主催:薬学研究科

- 講師 齋藤 望氏 (東北大学大学院薬学研究科) 矢島 知子氏 (お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系) 薬師寺 文華氏 (北海道大学大学院薬学研究院) 眞鍋 史乃氏 (国立研究開発法人理化学研究所)

入場無料・事前申込不要・無料託児あり  
どなたでもご参加いただけます!



◎茶話会参加・無料託児  
ご利用の方は、  
11月27日(火)までに、  
お問い合わせ先にお申し込みください。



お問い合わせ先

お問い合わせ先  
東北大学総務企画部総務課 村上  
(TEL)022-217-4811  
(E-mail)daniyo@grp.tohoku.ac.jp

以下WEBページをご覧ください。  
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/daniyo/index3.html

### 14:20 第II部:特別講演

#### 民間企業の研究者から東京都議会議員へ ~自分なりの社会貢献を模索して~

講演者:福島 りえこ氏(東京都議会議員)



### 15:25 第III部:パネルディスカッション

未来の「共働き」を若い人はどのように描いているのか?  
結婚・仕事・家族への夢や不安、現状の壁を破る発想や、  
今の大人がなすべきことを語り合う。



左より: 横田 智史氏(特定非営利活動法人ファザーリングジャパン東北 代表理事)  
伊賀 由佳氏(流体科学研究所 教授)  
森 真依子さん(理学研究科 修士2年)  
伊佐治 祐太さん(経済学部 4年)

◎コーディネーター  
山内 正憲(医学系研究科教授 麻酔科学・周術期医学分野、男女共同参画委員会委員)

お問い合わせ先  
東北大学大学院薬学研究科  
女性機能有機分子創生チームORCHID 有澤美枝子  
(TEL)022-795-6814  
(E-mail)arisawa@m.tohoku.ac.jp



## 平成30年度 東北大学サイエンス・エンジェル(SA)の活動



### 開催報告

#### 学部「仙台・宮城」サイエンス・デイ2018

日時:7月15日(日) 10:00-15:30  
会場:カターラサイエンスキャンパスホール  
参加者:100名 / 参加SA:25名

「東北大学サイエンス・エンジェルとひかひか☆LED手芸」をテーマに、こもとのトートバッグを作りました。



#### 2018 夏休みサイエンススクエア

日時:7月28日(土)・29日(日) 10:00-16:00  
会場:国立科学博物館(東京上野公園)  
参加者:86名 / 参加SA:3名

「電気を通すテープを使ってひかひか光るペーパークラフトを作ろう」と題し、LEDが光るオリジナルのボックス作りを行いました。



#### MIT学生とのコラボレーション・プログラム

日時:7月21日(土) 13:30-17:00  
会場:生命科学研究所 講義室A/B  
参加者:27名 / 参加SA:9名

米国MITより来日した学生とのコラボレーションにより、日本語と英語でコンピュータアルゴリズムについての体験を行いました。



#### 楽しい理科はなし2018

日時:8月23日(木) 10:30-17:30  
会場:東京エレクトロンホール宮城 6階  
参加者:500名 / 参加SA:14名

「オレンジパワーのひみ・つ」「カラフル人工くらを作ろう」「LEDカードをつくろう」「けんぴきょうをのぞこう」の4つの体験ブースを実施しました。



### 出張・訪問セミナー

#### ●出張セミナー / 秋田県立秋田高等学校

日時:6月20日(水) 14:00-15:50  
参加SA:1名  
高校生125名を対象に、研究生活や進路選択についてお話ししました。

#### ●宮城県ネクストリーダー養成塾

日時:8月4日(土) 9:00-10:15 会場:東北自治総合研修センター(富谷市)  
参加SA:3名  
東日本大震災後の宮城を支える次代のリーダーを育成する宮城県ネクストリーダー養成塾において、県内中学生52名を対象に、「科学の魅力や研究のやりがい、面白さ」について講演しました。

#### ●山形県立山形東高等学校 東北大学訪問・座談会

日時:8月28日(木) 14:10-15:30 会場:川内北キャンパス講義棟C棟  
参加SA:8名  
高校生約270名を対象に東北大学訪問・座談会が開催され、大学生生活と専門分野の研究について説明し、質疑応答を行いました。

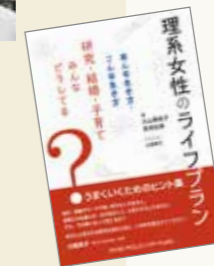


山形東高等学校 東北大学訪問・座談会

### Pick Up!!

#### 書籍「理系女性のライフプラン —あんな生き方・こんな生き方 研究・結婚・子育てをみんなどうしてる?—

大隅センター長がアドバイザーとして、SAOGである丸山美帆子さん、長濱祐美さんが編集をした書籍が出版されました。男女問わず、研究と家庭を両立して活躍する研究者の体験談やコラム、女性研究者の就職や両立などについて役に立つ情報が満載です。将来研究者を目指す女子学生のみならず、ライフイベントを控えた研究者の方、女性研究者を配偶者に持つ男性をはじめ、ぜひ多くの方に手に取っていただければ幸いです。



出版元:メディカル・サイエンス・インターナショナル